



国際ロータリー第 2840 地区 2025～2026 年度

MAEBASHI HIGASHI ROTARY CLUB

クラブ会報



会長 川嶋 潤 幹事 鈴木 みづえ 会報・公共イメージ委員長 田嶋 景姫 編集者 田嶋 景姫
 事務局／〒371-0847 前橋市大友町1丁目2番11号ロイヤルチェスター前橋内 TEL. 027-252-7907 FAX. 027-252-7926
 E-mail maebashi-higashi@rid2840.jp URL <http://www.rid2840.jp/maebashi-higashi> (10時～16時 休日 毎週火曜日)

2025年 10月 2日 (木) 第2240回 例会報告

点 鐘 川嶋 潤 会長
 国歌斉唱 君が代
 ローターソング 奉仕の理想
 ビジター紹介 RI2840 地区米山記念奨学委員会 委員長 矢内 良春様(伊勢崎南RC)
 2025学年度 米山記念奨学生 バトムフ ツオルモントヤさん
 株式会社FHL. 代表取締役社長 井上 風太様
 2025学年度 米山記念奨学生 ヌル アシキン ハニス ビンティ ノルザイニさん

会長の時間 川嶋 潤 会長



皆さんこんにちは。先週はたくさんのイベントがありました。
 26日(金)3クラブの合同例会、27, 28日共愛バザー、27日地区大会ゴルフが開催されました。一つずつに触れたいところではありますが、本日は時間の関係でお許しいただきたいと思います。いずれにしてもご協力いただいたすべての方に感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、毎月第一例会はロータリーの話をしていただいておりますが、今月は「米山月間」となっております。本日は地区より米山記念奨学委員会 矢内委員長と上武大学のトヤさんをお迎えし、卓話をいただきます。矢内委員長はクラブでは幹事をされており、大変お忙しい方ではありますが、卓話をお願いしたところ快くお引き受けいただきました。現在わがクラブではヌルちゃんをお預かりしていますが、皆様からの寄付がどのように使われ役に立つのかを生の声として聴いていただくチャンスと考えております。ぜひこれからも米山記念奨学委員会にご協力賜りますよう、前橋東の会長として、また地区の米山副委員長として重ねてお願いいたします。

米山奨学金授与

川嶋 潤会長より

2025学年度 米山記念奨学生

ヌル アシキン ハニス ビンティ ノルザイニさんへ



米山記念奨学生 挨拶 ヌル アシキン ハニス ビンティ ノルザイニさん



皆さま、こんにちは。前橋東ロータリークラブの奨学生のヌルと申します。群馬大学理工学府修士1年生です。最近の活動についてご報告させていただきます。

9月には集中講義を受講し、学びを深めることができました。また、ローターアクトの活動として桐生運動公園の清掃にも参加し、地域の方々と一緒に良い経験をすることができました。

2025/10/2

昨日から後期の授業が始まり、私は今期「経営工学」と「分析化学持論」の二つの授業を履修します。これで卒業に必要な単位は十分揃いますので、残りは研究と修士論文に集中する予定です。

さらに10月23日に東京で開催される「CSJ科学フェスタ」に向けて発表準備を進めています。大きな学会での発表は初めてなので緊張もありますが、研究成果をしっかりと伝えられるように頑張りたいと思います。

また、ロータリー奨学金をいただいたことで、安心して学業に専念することができています。ご支援に心より感謝申し上げます。これからも一生懸命努力し、勉強していきたいと思っております。いつも本当にありがとうございます。以上で報告をおわります。ご清聴ありがとうございました。

祝報告 若生 公晴 親睦委員長



* 結婚祝 * 青木 潔(H.1.10.29) 塩原 宏治(H.9.10.5) 柴崎 正(H.11.10.17)
山岡 俊介(H.22.10.10) 錦戸 崇(H.24.10.13)

* 誕生祝 * 坂口 博樹(S.35.10.27) 鈴木みづえ(S.**.10.21) 田中 朋亨(S.57.10.10)
梅澤 隼(H.3.10.29)

幹事報告 鈴木 みづえ 幹事



みなさん、こんにちは(*^*) みづえ幹事の幹事報告です。

1) 今月のロータリーレートは、1ドル=149円です。

2) 『ガバナー月信』『ハイライトよねやま』を、みなさんのテーブルに配布させていただきました。ご確認をお願いします。

3) 『ロータリーの友』『ロータリー米山記念奨学事業豆辞典』『クラブ現況報告書』を会員BOXに入れましたので、お持ち帰りください。

出席報告

	会員数	休会者	出席者	欠席者	補填者	率
本日	51(51)	1	26(3)	25		55.32%
前々回	51(51)	1	30(3)	21	4	72.34%

※特別会員A(補欠法人会員)出席者 0名・特別会員B 出席者 0名

委員会報告

親睦委員会 若生 公晴 委員長



親睦委員会から再度のお知らせです。

2025年11月12日(水)に行われる前橋東RC・柏崎RC・米沢おしょうしなRC・雪国魚沼RCの4クラブ交流例会ですが、今現在の参加者が非常に少ないのでお忙しいとは思いますが、少しでも多くの方に参加していただきたく思います。

バスをチャーターする関係上、10月14日(水)までに回答していただきますよう、よろしくお願いいたします。

奉仕総合委員会 高木 清成 委員長



「共愛バザー報告」

9月27日(土)・28日(日)に共愛学園で行われたバザーでは、9時開始、9時半頃から14時まで行列。1回100円で千人対応、売上10万円となりました。

協賛金一口2,000円(領収書なし)で、皆さまのご協力よろしくお願いいたします。

ニコニコBOX報告 原田 泰成 委員

(順不同)



伊勢崎南RC 矢内様:川嶋会長、鈴木幹事、そしてクラブ会員の皆様、本日は出前卓話にお招きいただき、誠にありがとうございます。7月に前任の「ミスター米山」こと高沢委員長から引継ぎ記念すべき初の卓話となります。何分、私も勉強中の身でありますので、どうか質問等をご遠慮くださいますようお願い申し上げます!

2025/10/2

川嶋会長・鈴木幹事: 矢内委員長、本日はありがとうございます。風太くん前橋東ロータリーで待ってるよ。

釘島伸博会長エレクト: 矢内米山記念奨学委員長の卓話に感謝して!

石原保幸さん: 米山記念奨学委員長 矢内様、本日はよろしくお願い致します。

小山京子さん: 皆様のご来訪を歓迎し、矢内様の卓話を楽しみに。

田嶋景姫さん: The 秋ですね。体調には十分ご留意頂き、季節の彩りを楽しみましょう。

高木清成さん: 共愛バザー、ありがとうございました。

出前卓話

国際ロータリー第2840地区 米山記念奨学委員会 矢内 良春委員長 (伊勢崎南RC)



米山梅吉さんは何をした人でしょうか?

- ① 日本人で最初のロータリアン
1918年(大正7年) ダラスRC 福島喜三次
- ② 日本で最初のロータリークラブを作った人
1920年(大正9年) 東京RC 米山梅吉
(昭和14年) 1939~1945年(昭和20年) 第二次世界大戦
- ③ 米山記念奨学会を作った人
1952年(昭和27年) 東京RC 古澤文作

米山記念奨学事業の概要

- 日本のロータリー独自の事業 (RIが定める多地区合同活動の手続を完了)
- 日本で学ぶ外国人留学生を支援 (公益財団法人を設立し運営)
- 世話クラブ・カウンセラー制度で交流を重視“人を育てる事業”

「米山基金」から70年

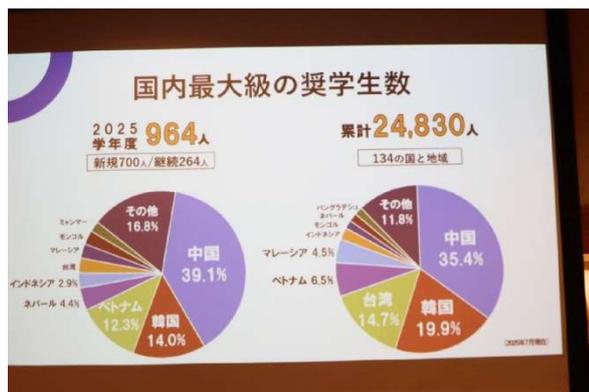
1952 東京RCが米山基金を奨励
"早稲日本"で世界へ

1957 日本全国の結成へ

1967 財団法人設立

2017 財団設立50周年

2022 米山基金創設から70年



奨学生の選考

採用基準 (全国統一)

留学の目的 将来の目標	人間性 人柄
交流への 熱意	コミュニケーション 能力

- ・勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、将来日本との架け橋になりうる人材
- ・家庭状況、経済状況は評価対象外



寄付金の種類

米山奨学会への寄付は寄付金控除の対象です

普通寄付金	特別寄付金
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 財団法人設立時の約束 ✓ 奨学会の安定財源 ✓ クラブで決定した金額×会員数 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 個人・法人・クラブからの任意寄付 ✓ 1円~OK! ✓ 表彰対象



【指標は(普通寄附+特別寄附)÷会員数】

普通寄附と特別寄附の合計を会員数で割った値を用い、全国平均や地区目標と比較することで地区の寄付状況を評価する。具体的には全国平均15,999円に対して本年度の地区目標は16,000円。当地区は1人あたり18,244円で順位が9位、全国平均を大幅に上回る。最高額の地区は2590地区で30,400円。

特別寄付者の割合は地区の支援体制の充実度を示す重要指標。当地区は81.4%で全国2番目。前年は1番だったが下がり、84%の2位という評価が示された。

◆地区別奨学生(米山記念奨学)割当の仕組み

寄付実績が奨学生の受け入れ枠に影響する。全地区の割当表があり、2840地区は新設で最後に位置づけ。数字順では2500地区が北海道から始まり、12,144が最下段に表記。

84.7%の指標は森年度の前の保坂年度の値。

2026年、来年の4月からの受け入れ人数に基づき、2840地区に28名の枠が与えられた。群馬県の規模で見れば28名は多く、寄付実績の良さが割当増に寄与。

◆学友会の現況と国際展開

国内には33名の学友が在籍し、学友は現在10カ国に広がっている。2023年にベトナムでも学友会が設立(移住)され、今年の新しい豆辞典で当地区が学友会のコーナーで2、3箇所紹介された。

写真資料や2840地区の活動状況(総会、チェスターさんの例、台湾の学友活動、学友からロータリアンになった人数、義援金受領)も言及された。

米山記念奨学生 挨拶 バトムンフ ツォルモントヤさん



留学生が直面する言語・文化・行政手続きの壁を周囲の支援と自己努力で克服し、忍耐力・柔軟性を獲得。日本文化の価値(時間厳守、思いやり、協力)を学び、多文化交流で視野が拡大。ロータリー奨学金により経済的支援とネットワークを得て、奉仕の精神に触れ、社会還元の志を持つようになった。将来は国際ビジネス分野でモンゴル・日本・世界の架け橋となることを目指す。とお話しされました。

謝 礼



